

横井幼稚園



「横井幼稚園のひょうたん音頭」をみんなで踊って楽しかったよ！

横井幼稚園は、岡山インターの近くにあり、住宅が多い中にも笹ヶ瀬川や田畑などがある自然豊かな場所にあります。令和2年度より3歳児教育実施園となり、「手をつなぎのびのび いきいき よこいっす」を教育目標に59名の園児が互いに考え、思いやりながら元気いっぱい過ごしています。

本園では、百成・千成ヒヨウタンを学校支援ボランティアの方に協力いただき育てています。収穫したヒヨウタンは、ボランティアの保護者と園児と一緒に種出しをしています。根気のある種出し作業ですが、園児たちは、とても熱心に楽しんでいました。種出し後、乾燥させたヒヨウタンの形を生かして、園児が干支やひな人形を作ります。また、例年

運動会では、「横井幼稚園のひょうたん音頭」を来賓・保護者・園児みんなで踊ります。昨年度は新型コロナウィルスの影響で踊れなかったのですが、伝統を絶やすまいと、今年度は年長の保護者と園児で楽しく踊りました。

PTAの活動は、執行部・総務事業部・環境整備部の三つの部に分かれていて、パン販売やあいさつ運動などに取り組んでいます。

また、今年19年目となる父親主体のパタパタクラブがあり、親子で楽しむ触れ合いを大切に活動しています。

これからも子どもたちが安心して楽しく過ごせるように、先生方や地域の方々と協力してPTA活動に取り組んでいきたいと思っています。

吉備東幼稚園

岡山市北区に位置する吉備東幼稚園では、129名の園児が元気いっぱい楽しく生活しています。

「輝くひとみ あふれる笑顔の子どもの育成」を教育目標に掲げ、3年保育の良さを活かした異年齢の交流を行っており、様々な場面で園児の育ちにつながる活動が取り入れられています。近隣には吉備小学校、中学校、中国短期大学があり、学生や地域の方々にも温かく見守っていただいています。

本園のPTAは、総務部・学級委員部・事業部・広報部・交通部・家庭教

育学級部で構成されています。コロナ禍のため例年よりも活動を縮小していますが、感染症対策をしながら可能な範囲で取り組んでいます。

その一つがあいさつ運動です。朝、園児と保護者が一緒に門に立ち「おはようございます」と明るく元気にあいさつを交わすことで、一日を心地よくスタートできています。

ベルマーク活動も盛んです。昨年度は非対面式の収集方法にしましたが、保護者の協力によって一輪車やボール等を購入することができ、園児の生活に還元しています。

また、毎年卒業文集を作成しており、編集から製本まで手作りで行っています。楽しみにしている保護者が多く、やりがいのある活動の一つです。役員は大変というイメージもありましたが、やってみると保護者同士の絆も深まり、楽しく活動ができています。

今後も園と連携を図りながら、園児の成長や保護者にとって必要な活動を検討し、来年度に引き継いでいきたいと考えています。



園児もはりきってあいさつ運動をしています。

操南幼稚園

操南幼稚園では「心豊かで、たくましい子どもを育てる」を教育目標とし、約50名の園児が日々元気いっぱい過ごしています。伝統を受け継ぎ地域の方々とつながりを大切にしてきた本園は、創立90周年を迎えようとしています。また隣接する操南小学校と合同避難訓練を実施するなど、小学校との交流も盛んです。

自然溢れる広い園内には、至る所に四季折々の風景が広がり、子どもたちの園生活を豊かにしています。園内に井吹いた草花には様々な昆虫が生息しており、子どもたちは虫捕りをしたり昆虫観察をしたりしながら

ら、生き物の生態に触れています。特に希少種であるジャコウアゲハの産卵から羽化までの生態を観察できる環境は非常に稀であり、子どもだけでなく私たち保護者にとっても非常に貴重な経験となっています。

コロナ禍であらゆる行事が中止を余儀なくされていますが、例年ではカレーパーティーや焼き芋感謝祭、もちつき大会など、季節の味覚を味わう楽しい行事が行われています。今年は3密を避け対策をした上で、例年通り地域の方のご助力を得て裏庭の田んぼで田植えや稲刈り、稲こき体験をしました。子どもたちは幼稚園の先生や保護者だけ

みて★聞いてえ～!!

西大寺幼稚園

西大寺幼稚園は、地域や家庭、幼稚園が協働し、人とのかわりを通して、遊びや生活を自分達で進めていこうとする子ども育成に努めています。

昨年度末、子どもたちや保護者にとって必要な活動に絞り、PTA活動の見直しを図りました。今年度からリニューアルし、開催する予定だった「PTAお楽しみ会」では、年少組から年長組まで親子で一緒に楽しめるつり遊びやお菓子釣りなどを計画していました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっていたのですが、次年度への期待がふくらみます。

このようなコロナ禍でも子どもたちは、園で自分達で楽しめる遊びを見付け日々過ごしています。泥だんごや廃材を使った製作遊びをしてそれぞれが思い思いの作品を作って楽しんだり表



昔の道具「千歯こき」で、育てた稲の脱穀をしました。

でなく、地域の方にも支えていただきながら、様々な体験を通して成長しています。PTA活動においては、園児数減少に伴い全保護者が役員となり、みんなで協力し活動しています。これから子どもたちが安心安全に笑顔で楽しく園生活を送れるよう先生方や地域の方々の力を借りながら活動を続けていきたいと思っています。

園紹介見て、

岡山市興除認定こども園

岡山市南西部に位置し、美しい水田が広がる興除地区に岡山市興除認定こども園があります。

「心ゆたかで、意欲的に遊べる子どもを育てる」の教育保育目標のもと、子どもたちは園を囲む田園風景に季節の移ろいを感じながらのびのびと過ごしています。

本園のPTAは総務部、交通部、事業部、学級部、文化部から構成されています。

昨年度から続くコロナ禍により、今年度も園の行事、PTA活動が中止や規模縮小を余儀なくされています。

PTAでは中止となったクラス懇談の代わりとして、保護者の皆さんに回答していただいた子育てに関するアンケートを公開しています。微笑ましい

ものや参考になる回答など見入ってしまう内容で、意義ある取り組みとなっています。

コロナ禍の緊張も落ち着いてきた10月は、さわやかな秋晴れの中、運動会と遠足が実施されました。どちらも規模の縮小されたものでしたが、子どもたちの本心に満足そうな顔を見ることができました。

特に運動会の年長児によるパラバルーンは園児に大人気で、運動会後も異年齢児で交流しながら遊ぶことが恒例となっています。やり方を優しく教えてくれる年長児の姿は、年下の園児の心に焼き付けられ受け継がれているようです。

これからも子どもたちが安心して園生活を送れるよう、また、一つでも多くの楽しい思い出を作ってもらえるよう、考え、協力しながら活動していきたいと思っています。



「ここに積み木を置こう」「いいねー」



「こうやって持つんだよ」と教えてあげる年長児の優しい姿がありました。